

「救急の日」市民公開講座



災害時から日常生活まで いざというときの救急医療を知ろう

※どなたでもご参加いただけます

入場無料

申込不要

令和6年1月に発生した能登半島地震の被災地で活動した医師と薬剤師の体験をもとに、災害時の医療提供体制や薬剤支援の実態を共有し、救急医療について理解を深めます。また、消防から救急の現状やマイナ救急、熱中症、応急手当の普及啓発を行っていただき、日ごろからの病気やケガへの対応についても理解を深めていきます。

9月7日(日)

13:30~15:00

尾道市総合福祉センター

4階大会議室 尾道市門田町 22-5



講師の紹介

司会：尾道市医師会理事 **宇田 征史 先生**

(1) 尾道市消防局 警防課 課長補佐 **田頭 正知 さん**

救急出動の現状と取組み

(2) 尾道薬剤師会 副会長 **串田 慎也 さん**

能登半島地震での薬剤師の活動から ～もしもの時の備えについて～

(3) JA 尾道総合病院 麻酔科 主任部長 **中布 龍一 先生**

災害急性期の医療体制について ～能登でのDMAT活動経験をふまえて～



共催：尾道市医師会 因島医師会 尾道市

後援：三原市医師会 尾道市歯科医師会 因島歯科医師会 尾道薬剤師会 因島薬剤師会

問合せ先 尾道市健康推進課 医療政策係 電話 (0848) 24-1961